

文豪・川端康成の小説を舞台化！
伊豆の美しい風景の映像を織り込んだ“観光演劇”

『伊豆の踊子』

SPAC 秋→春のシーズン 2023-2024 #1

SPAC 秋→春のシーズン 2023-2024 の開幕を飾るのは、静岡県伊豆地域を描いた川端康成の短編小説を舞台化する『伊豆の踊子』です。孤独から逃れるためひとりで旅する青年。その道中で出会った踊子の少女に惹かれ、歪んでいた心がほぐされていきますが、別れの時は近づき…。川端自身の伊豆旅行体験を元にした小説を、作中に登場する風光明媚な伊豆地域での撮り下ろし映像を織り込み、新感覚の「観光演劇」としてお届けします。

静岡県伊豆地域、修善寺から下田には小説ゆかりの地が点在し、今も当時の旅情が伺える場所を訪ねることができます。舞台では、風光明媚なそれらの地で撮影した映像を、舞台背景となるパノラマスクリーンに投影。修善寺～湯ヶ島～天城峠～湯ヶ野～下田と、あたかも一座とともに旅しているような感覚で舞台をご覧ください。観ると訪れたくなる、行った気分になる「観光演劇」として、地域の文化・観光資源に新たな光を当てます。

演出を担当する多田淳之介は、古典、現代戯曲、ダンス、パフォーマンス作品など幅広いジャンルを横断する演出家です。SPAC では 2018 年に『歯車』(芥川龍之介作)を演出し好評を得ています。さらに映像監修には、映画「踊る大捜査線」シリーズで日本アカデミー賞優秀監督賞を受賞した本広克行が参加。演劇にも関心が高く、舞台演出も手掛けています。ジャンルを横断する二人が SPAC の俳優陣と共に、『伊豆の踊子』の新たな魅力を今に立ち上げます。

本作の一般公演ならびに中高生鑑賞事業公演は、10-11月静岡芸術劇場(静岡市)、12月下田市民文化会館、修善寺総合会館、2024年2月に浜松市浜北文化センター、沼津市民文化センターで実施いたします。



SPAC秋→春のシーズン2023-02024

東アジア文化都市2023静岡県 / 静岡県「伊豆文学祭」記念事業

『伊豆の踊子』(新作)

作: 川端康成 台本・演出: 多田淳之介 映像監修: 本広克行

出演: 大内智美、春日井一平、加藤幸夫、河村若菜、桜内結う、鈴木まり、館野百代、ながいさやこ

布施安寿香、三島景太、山崎皓司、渡辺敬彦 [五十音順]

上演時間: 120分(予定) / 使用言語: 日本語上演 ※英語、中国語、韓国語のポータブル字幕機貸出サービスあり(*印の日程)

◆一般公演 日時・会場

▶ 演劇専用の劇場で特別な観劇体験を!

【静岡公演】

10月7日(土)、29日(日)*

11月11日(土)*、12日(日)*、18日(土)*、19日(日)*

各日 14:00 開演

会場: 静岡芸術劇場(グランシップ内)

※中高生鑑賞事業公演 SPACeSHIP げきとも!

各会場、平日には中高生と対象とした招待公演を実施しております。各地での実施日程は公式サイトをご覧ください。

『伊豆の踊子』では鑑賞校数 62校、鑑賞者数 9,564人の中高生が鑑賞予定です。

▶ お近くの劇場(文化会館・ホール)で気軽に観劇体験を!

【下田公演】

2023年12月15日(金)18:30 開演

会場: 下田市民文化会館 大ホール

【修善寺公演】 *『公文協アートキャラバン事業 劇場へ行く3』参加事業

2023年12月23日(土)13:30 開演

会場: 修善寺総合会館 大ホール

【浜北公演】

2024年2月10日(土)13:30 開演

会場: 浜松市浜北文化センター 大ホール

【沼津公演】

2024年2月25日(日)13:30 開演

会場: 沼津市民文化センター 大ホール

【主催・製作】SPAC-静岡県舞台芸術センター ふじのくに芸術祭共催事業
【主催】[修善寺公演] 公益社団法人全国公立文化施設協会
【共催】東アジア文化都市 2023 静岡県実行委員会
【助成】文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(劇場・音楽堂等機能強化総合支援)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会、[静岡・下田公演] 一般財団法人地域創造、[修善寺公演] 文化庁文化芸術振興費補助金統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業(アートキャラバン2) | 独立行政法人日本芸術文化振興会
【協賛】スルガ銀行株式会社、[下田公演] 伊豆急ホールディングス株式会社、
[下田・修善寺・沼津公演] 株式会社東海バス
【協力】河津町、[下田・修善寺・沼津公演] 一般社団法人美しい伊豆創造センター



◆2018年 多田淳之介演出・SPAC 作品『歯車』より(原作:芥川龍之介)
写真 ©青木司

◆チケット

◎チケット発売日:(いずれも 10:00 より発売)

静岡公演 ▶ 9月3日(日) [一般前売り開始(販売中)]
下田公演・修善寺公演 ▶ 10月14日(土) [一般前売り開始]
浜北公演・沼津公演 ▶ 12月10日(日) [一般前売り開始]

● [スルガ銀行／伊豆急ホールディングス 協賛] 小中高生鑑賞チケットプレゼント

地元静岡の伊豆地方を舞台にした作品。ご協賛を頂き、小中高生を対象に鑑賞チケットをプレゼントいたします。

◆対象者: 静岡県内在住の小学生～高校生(※1組あたりの申し込みは3名様まで)

◆対象公演:(全一般公演 5会場全 10公演) ◎先着順／定員あり

◎応募方法: 専用応募フォーム(SPAC 公式サイトより)、もしくは電話(SPAC チケットセンター)にてお申し込み。

◎受付期間: 各公演の一般発売日より受付。 ※定員に達し次第、受付を終了いたします。

※小学生の方は保護者の同伴をお願いいたします(一般有料)。

◎チケット料金(税込)

●一般: 4,200円

●U25・学生割引:[25歳以下および大学生・専門学校生]2,000円 / [高校生以下]1,000円

●障がい者割引: 2,900円 [障害者手帳をお持ちの方] ※電話・窓口のみのお取り扱い

◎チケット購入方法:

SPAC チケットセンター

●電話予約 054-202-3399 (受付時間 10:00～18:00 *休業日を除く)

●窓口販売 静岡芸術劇場チケットカウンター (受付時間 10:00～18:00 *休業日を除く)

●ウェブ予約 <https://spac.or.jp/ticket>

※ほかグランシップチケットセンター、公演会場によりプレイガイドでの取り扱いあり。

◎プロフィール

多田淳之介(ただ・じゅんのすけ) 演出家

1976年生まれ。演出家。東京デスロック主宰。古典から現代戯曲、ダンス、パフォーマンス作品まで幅広く手がける。創作活動と並行して公共劇場の芸術監督や自治体のアートディレクター、フェスティバルディレクターを歴任。2013年日韓合作『ガモメ カルメギ』にて韓国の第50回東亜演劇賞演出賞を外国人演出家として初受賞。東京芸術祭共同ディレクター。四国学院大学、女子美術大学非常勤講師。SPACでは2018年に『歯車』(芥川龍之介作)を演出。



◎平岩享

公益財団法人 静岡県舞台芸術センター(Shizuoka Performing Arts Center:SPAC)

静岡県が設立した公共劇場・劇団として、静岡芸術劇場(グランシップ内)と静岡県舞台芸術公園を拠点に1997年より活動を開始しました。2007年、宮城聡が芸術総監督に就任し、国内外で舞台作品の創造上演をするほか、人材育成・アウトリーチなどの事業も展開しています。また、“劇場は世界を見る窓である”という理念のもと、「SPAC 秋→春のシーズン」では一般公演に加え、平日に静岡県内の中高生を劇場に招待する「中高生鑑賞事業」を実施しています。

東アジア文化都市 2023 静岡県／静岡県「伊豆文学祭」記念事業

10月14日(土)「伊豆文学フォーラム」にて、SPAC 俳優が伊豆文学作品を朗読、また宮城聡が対談講座に登壇。

日程:10月14日(土曜) 13時30分～15時30分

会場:アクスつかつらぎ 多目的ホール(静岡県伊豆の国市古奈 255)

[事前予約申込制] お問い合わせ:伊豆のふるさとと文学 2023 実行委員会事務局 電話:0558-72-0520

10月15日(日)には、『全国文学サミット in 伊豆』『ふるさとと文学 2023』『ブックマルシェ伊豆』なども開催!!